



# よしだ 議会だより

第 46 号

吉田町議会  
〒421-0395  
静岡県榛原郡吉田町住吉87  
TEL:0548-33-2141  
平成19年8月発行



七夕まつり（中央児童館）

6月定例会提出議案 監査委員の選任他3件 報告2件…… 2P

まちの考えをきく 6議員が町政を問う…… 3P

傍聴して・町の話 議会を傍聴してみませんか…… 6P

# 6月定例会

6月定例会は、6月5日から15日までの11日間開かれ、条例の一部改正1件、町道の路線廃止及び認定についてそれぞれ1件、追加議案（人事案件）1件が上程され、慎重審議を経て、全ての議案を認定及び可決しました。また、2件の報告事項がありました。

## 条例の一部改正

## 町道の整備

### 第34号議案

▼消防団員等公務災害補償

条例の一部を改正する条例の制定

◇非常勤消防団員に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令が本年3月30日公布され、非常勤消防団員の処遇改善を図るため、消防団員への損害補償に対する補償基礎額の加算額を引き上げようとするもの。

### 第35号議案

▼町道の路線廃止

◇東川端6号線（住吉）

延長15・7m

### 第36号議案

▼町道の路線認定

◇東川端民附1号線（住吉）

延長126・7m

東川端民附2号線（住吉）

延長186・3m

東川端民附3号線（住吉）

延長12・5m



東川端民附2号線



東川端民附1号線

## 人事案件

### 第37号議案

▼吉田町監査委員の選任

◇吉田町神戸1538番地の2 小塩一馬氏の選任に同意を求めるもの。

## 法令に基づく報告

### 第1号報告

▼平成18年度吉田町繰越明許費繰越計算書の報告

◇3月議会定例会において18年度の一般会計補正予算、国民健康保険事業特別会計補正予算及び介護保険事業特別会計補正予算において、地方自治法第213条の規定により19年度に繰り越して使用することができ経費である繰越明許費を議会で承認されたことにより繰越計算書として報告する。

### 第2号報告

▼榛原地域土地開発公社の経営状況の報告

◇公有地取得事業は、該当なし。  
土地処分事業として、牧之原市白井工業団地内市道整備用地の一部を売却処分する。



津波避難訓練

## 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙

◇すべての町議会の選挙における得票総数により当選者が決定された。

杉山 勇氏

（新居町議会議長）

梶 繁美氏

（小山町議会議長）

吉永満榮氏

（吉田町議会議長）

### 後期高齢者医療制度

#### について

医療制度改革に伴う「健康保険法等の一部を改正する法律」が平成18年6月21日に公布され、75歳以上の高齢者を対象とする独立した医療制度として、平成20年4月より実施されます。

問 わが町の子育て支援事業の現状について伺う。

## 子育て支援について



枝村和秋議員

# まちの考えをさぐ

### 町次世代育成支援行動計画に基づき実施

答 当町の子育て支援事業の現状は、「吉田町次世代育成支援行動計画」に基づき、わかば保育園子育て支援センターの開設、また同保育園での日曜保育を実施しています。また他の事業についても目標年度までに実施できるよう準備を整えています。

問 中央小学校敷地内の児童保育施設建設計画はあるか。

答 中央小学校区の児童保育施設建設については、児童館等社会福祉施設が集まっている区域の整備を行い、既存施設を含めた施設の有効利用で対応したいと考えます。

問 自彊小学校区の児童保育施設の建設について伺う。

問 児童保育を小学校4年生まで対象枠拡大をした場合その対応策は。

19年8月完成  
9月使用開始予定

答 自彊小学校区放課後児童クラブ室については、平成19年8月25日完成、延べ床面積99㎡、定員約40人、指導員数3人という計画の下、小学校の第2学期からの使用開始を予定しています。

答 小学校4年生までに放課後児童クラブの対応を拡大したときの対応については、児童館周辺区域の整備に関連し包括的に検討してまいります。

児童館周辺区域の整備を検討していく

## 職員勤務評定制度について



杉村嘉久議員

問 職務能力向上に寄与しているか。又自己研鑽意欲が高まったか。

地方公務員法第40条に基づき

勤務評定を実施

答 当町では、地方公務員法第40条に基づき勤務評定を実施し、人事管理の一部として活用しております。

問 吉田町ブランド創設の考えは。

既存の商品をさらにバックアップ

答 しかし、これからは、地方分権に相応しい人材を育成していく必要があることから、職員の執務意欲の向上と意識改革を主眼とした新しい人事評価制度を今年度中に構築し、平成20年4月から試行できるように取り組んでまいります。

答 町の主導で産業の活性化を図るのではなく、各業種が自主的に事業展開し、町が側面から支援することで事業の進展を図ることが肝要であり、新たな商品開発ではなく、既存の商品をさらにバックアップしていくことが得策と考えております。

問 榛南観光地への通過点からのイメージチェンジを図る考えは。

問 榛南観光地への通過点からのイメージチェンジを図る考えは。

県立吉田公園・

小山城等を拠点としてPR

## 町の知名度アップ 地場資源を活かした ブランドづくりについて

答 小山城を含む周辺部や県営吉田公園などを交流拠点のひとつと捉え、この地域に新たな賑わいが創出できるよう、関係団体と連携しながら吉田町をPRしていきたいと考えております。



藤田和寿議員

# わが町の財政健全化について

**問** ①普通会計のみならず、すべての特別会計や町民生活に係わる組合会計等財政負担を含めた連結財政健全化策を考えているか。  
②連結財政情報の開示の為にバランスシートと行政コスト計算書導入は。

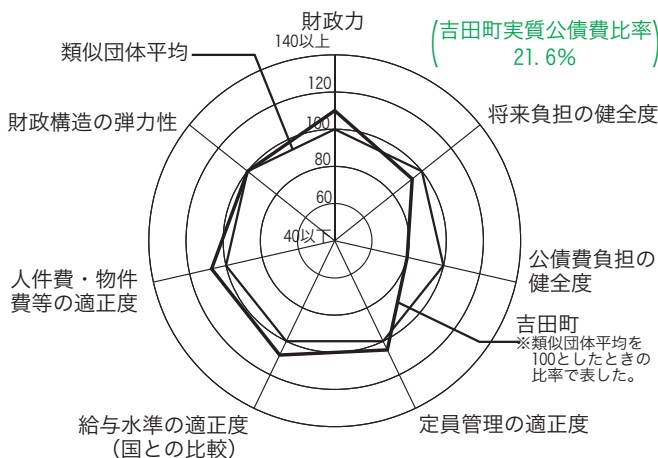
## 財政規律の確立に 帰着するもの

**答** ①この問題は、最終的には財政規律の確立ということに帰着するものと考えます。これまで、16年度のゼロベース検証、17年度の第3次吉田町行政改革大綱、吉田町行政改革実施計画、集中改革プランの策定、19年度には、身の丈予算の編成を標識とした枠配分方式の導入等により、財政規律の確立を目指してまいりました。今後、実質

## 財政分析にいか 役立てるか検討

**答** ②企業会計と異なる公会計の特質を踏まえ、わが町の財政分析にいか役立てるかを検討しながら対処したいと考えています。

### 市町村財政比較分析表 (平成17年度普通会計決算)



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

# 国民健康保険税 について



佐藤正司議員

## 必要な税額 妥当な判断

**問** ①平成16年度に税率を大幅に引き上げたが、必要額より高すぎではないか。  
②平成16年度の税率引き上げ以降の繰越額、基金積立額を見ると、平成16年度の平均36%の大増税は取りすぎると考えるが。

**答** ①医療費推計を、過去の医療費や国民健康保険加入者数などを基に算出、それから国庫補助金等を差し引き必要な税額を求め、それに見合う税率を算定しており、当時としては妥当な判断と受け止めております。

## 必要不可欠 財政安定化に

**答** ②繰越金等の積み立ては、突発的な病気の増流行などによる医療費の増加に対して補填する財源であり、国民健康保険特別会計における財政安定化のためにも必要不可欠なものであります。

**問** ①保育士の正規職員を増やしていく計画はあるか。  
②生後10ヶ月からの保育だが、女性が安心して働き続ける環境を整備する観点から不十分である。どう対策をとるか。

## 採用は退職者の 欠員補充程度

**答** ①保育士の正規職員の増員については、吉田町の定員管理計画において保育士も含めた町職員の削減が義務付けられているので、全体の職員バランスを考慮する中で、その採用については、退職者の欠員補充程度であると考えています。

## 親子の絆を希薄化 慎重に検討

**答** ②零歳児の受入保育月齢の引き下げについては、親子の絆を希薄にするなど子どもに与える影響、また保育士等の増員が必要となるので慎重に検討したいと考えています。

# 保育園について





勝山徳子議員

## 保育料の滞納について

年度	世帯数	金額 (円)
平成 14	27	2,194,290
平成 15	18	2,252,350
平成 16	22	2,187,600
平成 17	34	1,313,400
合計	101	7,947,640
平成19年5月現在	83	6,751,640

**問** 全国で保育料の滞納が問題になっていきます。支払い能力があるのに拒否する保護者が増加している事に対して、当町の滞納者ゼロを目指しての対策を伺う。

**答** ①滞納人数と金額の推移  
②保護者への財産の差し押さえについての考えは。  
③徴収方法の改善対策は。



さくら保育園

**悪質な事案について実施**

**問** ①各年度別の保育料の滞納世帯数と金額は左表のとおりです。

**答** ②滞納世帯への財産差押え等の法的措置については、保護者に対して納付について十分説明し、理解を求めた上で納付を拒む等滞納理由に正当性を欠く悪質な事案について実施していく必要があると考えます。

**承諾書及び誓約書の提出を求める**

**答** ③徴収方法の改善については、今年度から全ての保護者から「承諾書及び誓約書」を提出していただいております。これにより本年4月、5月の保育料は、ほぼ収納されております。



大塚邦子議員

## 財政的援助団体への指導は

**問** ①県議後援会事務所設置の許認可について、その事実及び経過を把握してあるか。  
②商工会が本来の目的を達成するために、町はどのように指導していくのか。

## 枝木・草の資源化について



清掃センター(さんあーる)

**経過報告を受けている**

**問** ①家庭から排出される枝木、草の資源化を進める考えは。

**答** ①商工会に事実を確認したところ、総務会で承諾され設置されたが、駐車場という物理的なものを貸しただけであるとしながらも疑義の生ずる紛らわしい行為であると判断し撤去させたことなど経過報告を受けております。

**内容を精査の上適切な指導を**

**答** ②商工会からの報告内容では、どのような認識・判断のもとで許可したのか、理解しがたい点がありますので、改めて公式文書にて報告を求め、報告書の内容を精査の上、適切な指導をしていきたいと考えております。

**実施に向けて検討**

**問** ①家庭や事業所から排出される草木や枝木のチップ化についての必要性は強く感じております。今後、検討を重ね、実施に向けた取り組みを行ってまいりたいと考えております。

**答** ①家庭や事業所から排出される草木や枝木のチップ化についての必要性は強く感じております。今後、検討を重ね、実施に向けた取り組みを行ってまいりたいと考えております。

**ごみ減量に向けて努力**

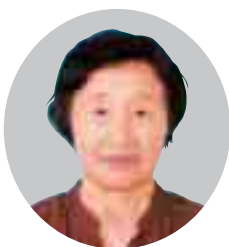
**答** ②リサイクル率を向上させ、循環型社会を形成していくための最重要課題は、可燃物の減量化にあると考えております。町といたしましても今後とも、ごみ減量に向けて努力してまいります。

# 議会を 傍聴して



吉田町住吉  
桜井武次

本年度4月町議員の任期満了にて、新しい町議会の発足に至り、6月13日の一般質問を傍聴しました。町議14人中6人の一般質問を聞ききました。質問では吉田町での住み良い町づくり対策行政と財政の面について質問があり、他市町の行政等良く把握して、町が単独で地方行政、財政について一丸となつて、新しい町づくりに献念し、昨年度各地に与えた悪いイメージを払拭し、本年度は素晴らしい吉田町改革宣言と普及対策と少子高齢化社会に対して確実に住民の納得のいく町づくりを踏まえて、一人暮らしへの温かい友愛訪問、受託強化、学校教育問題等を自覚して、組織の認識、町議員として一歩前進して住民の皆様方に信頼の有り議員になることを前提として、職務に貢献する事を念願致します。



吉田町神戸  
岩本和子

爽クラブからのお誘いを頂き、少し緊張して、今までの吉田町が向上して行くために、どの様に取り組んで下さっているのか、また新議員の方のお顔も真近で拝見出来る事に期待して、席につかせて頂きました。沢山の議題を抱えて真剣な質疑応答があり町政に対する意気込みを感じました。その中で特に気にかつた事は、高額なる保育料の滞納です。そうなる前に町当局として何か打つ手はなかったのか今後早急に対応し善処をお願いします。

傍聴に年配者もおりますのでもう少し声を大きくして頂いたら活気ある議会になるのではと感じました。

6月議会を傍聴されたのは、107名の皆さんでした。

## ま ち の 話 題

議会を傍聴してみませんか？

議会の傍聴は町政の動向を知る良い機会です。次の9月定例会の日程です。

- 9月4日(火) 本会議
  - 9月7日(金) 委員会
  - 9月10日(月) 委員会
  - 9月13日(木) 全員協議会
  - 9月19日(水) 一般質問
  - 9月20日(木) 一般質問
  - 9月21日(金) 本会議
- 希望者は議会事務局へ申し込んで下さい。  
☎三三二二四一

議会議事録が町立図書館に置いてあります。ぜひご覧になって下さい。



あ と が き

統一地方選挙後、新しい体制での6月議会がおおりました。議会は、町の役目である住民の安全を守ること、健康を守ること、生活を守ることを、福祉を守ること、基本にきめ細かくチェックし町政に反映させていきます。

みなさまのご意見、ご要望がありましたら身近な議員に声をかけてください。

(M・S)

議会広報特別委員会

- 委員長 八木 栄
- 副委員長 市川 陽三
- 委員 佐藤 正司
- 委員 枝村 和秋
- 委員 藤村 和寿
- 委員 片山 智章
- 委員 永田 武章